

インテリジェント・スイッチ用拡張モジュール

AT-A60/AT-A61/AT-A62 インストールガイド

このたびは、AT-A60/AT-A61/AT-A62をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。
本製品は弊社インテリジェント・スイッチの拡張モジュール用スロットに装着して、アップリンクポートとして使用するための拡張モジュールです。
本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、本製品を装着する製品本体のマニュアル、リリースノートもあわせてご覧ください。
XFPモジュールおよびSFPモジュールの取り付けかたや仕様については、各モジュールのインストールガイドを参照してください。

1 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認してください。

- 拡張モジュール 本体 1台
- シリアル番号シール 2枚
- サポート・サービスのご案内 1部
- インストールガイド(本書) 1部

2 対応機種

CentreCOM 9924Ts

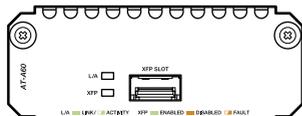
対応機種が追加された場合、弊社ホームページの「製品」、またはデータシートでお知らせすることがあります。本製品を装着するスイッチ本体のマニュアルとあわせてご確認ください。

ホームページ

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

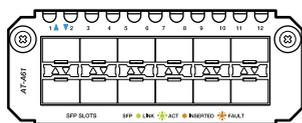
3 外観とLED表示

AT-A60はXFPスロットを1スロット装備しています。



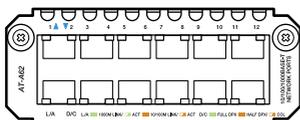
- ※ 1 対応XFPモジュール:
- AT-XP8ER (10GBASE-ER)
 - AT-XP8LR (10GBASE-LR)
 - AT-XP8SR (10GBASE-SR)

AT-A61はSFPスロットを12スロット装備しています。



- ※2 対応SFPモジュール: AT-MG8T (1000BASE-T)
 AT-MG8SX (1000BASE-SX)
 AT-MG8LX (1000BASE-LX)
 AT-MG8ZX (1000M SMF (80km))

AT-A62は10/100/1000BASE-Tポートを12ポート装備しています。



LED表示

○ AT-A60

LED	色	状態	表示内容
L/A	緑	点灯	XFPを介してリンクが確立しています。
		点滅	XFPを介してパケットを送受信しています。
		消灯	リンクが確立していません。
XFP	緑	点灯	XFP装着時、ポートがイーネーブルに設定されています。
		点滅	XFP装着時、ポートがディセーブルに設定されています。
	橙	点灯	装着されたXFPに異常があります。
		消灯	XFPが装着されていません。

○ AT-A61

LED	色	状態	表示内容
SFP	緑	点灯	SFPを介してリンクが確立しています。
		点滅	SFPを介してパケットを送受信しています。
	橙	点灯	SFPが装着されています。
		点滅	装着されたSFPに異常があります。
		消灯	SFPが装着されていません。

○ AT-A62

LED	色	状態	表示内容
L/A	緑	点灯	1000Mbpsでリンクが確立しています。
		点滅	1000Mbpsでパケットを送受信しています。
	橙	点灯	10/100Mbpsでリンクが確立しています。
		点滅	10/100Mbpsでパケットを送受信しています。
	消灯	リンクが確立していません。	
C/D	緑	点灯	Full Duplexでリンクが確立しています。
		点滅	Half Duplexでリンクが確立しています。
	橙	点灯	コリジョンが発生しています。
		消灯	リンクが確立していません。

4 使用ケーブル (AT-A62)

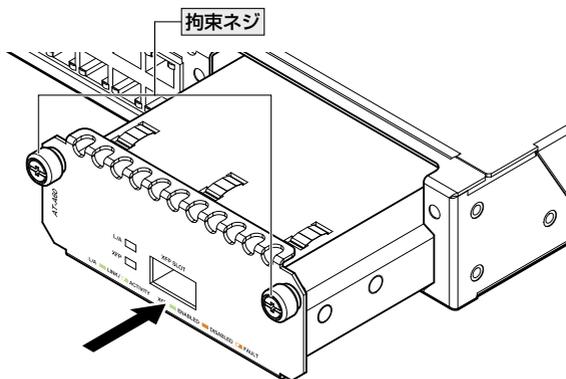
10BASE-T の場合はカテゴリ 3以上、100BASE-TX の場合はカテゴリ 5以上、1000BASE-T の場合はエンハンスド・カテゴリ 5の UTPケーブルを使用します。

5 取り付けかた



拡張モジュールの取り付け/取りはずし作業は、必ず、電源ケーブルを抜いて、スイッチ本体の電源を切ってから行ってください。感電の恐れがあります。

- 1 電源ケーブルを抜いて、スイッチ本体の電源を切ります。
- 2 スイッチ本体前面にある拡張モジュールスロットのカバーパネルのネジをドライバーでゆるめて、カバーパネルをはずします。カバーパネルは、拡張モジュールを取り外した状態で保管したり移送する場合には必要ですので、大切に保管してください。
- 3 拡張モジュールをスロットに差し込み、拡張モジュールの前面パネルがスイッチ本体の前面パネルとそろそろ位置までゆっくりと押し込みます (下図はCentreCOM 9924TsにAT-A60を差し込む例)。



- 4 拡張モジュールの拘束ネジをドライバーでしめます。
- 5 以上で、拡張モジュールの装着が完了しました。電源ケーブルを接続して、スイッチ本体の電源を入れます。

拡張モジュールを取りはずす場合は、拘束ネジをドライバーでゆるめ、前面パネルを持ってゆっくりと引き抜きます。

6 製品仕様

	AT-A60	AT-A61	AT-A62
準拠規格	—	—	IEEE 802.3 10BASE-T IEEE 802.3u 100BASE-TX IEEE 802.3ab 1000BASE-T
通信速度	—	—	10/100/1000Mbps
平均消費電力	50W (最大55W) *1	50W (最大55W) *2	50W (最大55W)
平均発熱量	180kJ/h (最大200kJ/h) *1	180kJ/h (最大200kJ/h) *2	180kJ/h (最大200kJ/h)
環境条件	保管時温度: -20~60℃		
	保管時湿度: 95%以下 (ただし、結露なきこと)		
	動作時温度: 0~40℃		
	動作時湿度: 80%以下 (ただし、結露なきこと)		
外形寸法	111 (W) × 265 (D) × 44 (H) mm		
質量	0.8kg		

*1 AT-XP8ER/XP8LR/XP8SRのいずれか1個搭載時

*2 AT-MG8T × 12個搭載時



各モジュール上のポートに対して設定可能な通信モード (通信速度とデュプレックス) については、スイッチ本体のマニュアルを参照してください。

ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレシス株式会社 (弊社) の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正・改訂することがあります。また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

© 2005 アライドテレシスホールディングス株式会社

廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

日本国外での使用について

弊社製品を日本国外へ持ち出されるお客様は、下記窓口へご相談ください。

 0120-860442

月～金 (祝・祭日を除く) 9:00 ~ 17:30

マニュアルバージョン

2005年 11月

Rev.A 初版